

履修要項変更点一覧【2019(令和元)年度入学生対象】

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月																																												
履修要項WEBサイト URL	URLの変更	http://kyoga.fks.ryukoku.ac.jp/risu/	https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/risu/ 【変更事由】 Google Chromeをはじめとする各社のブラウザは、よりわかりやすいセキュリティ情報を配信するために、HTTPSのWebサイトを「安全」、HTTPのサイトを「危険」と表示するシステムを導入しました。これに伴い、本学もHTTPSでWebサイトを表示できるように対応しました。	2019年3月																																												
【15ページ】 第1部IV 5.先修制 教養教育科目	教養教育科目「初修外国語コミュニケーションⅡ」の先修制(履修の条件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、1単位	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ、1単位	中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ、1単位	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ、1単位	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ、1単位	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語Ⅰ、1単位 英語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語Ⅰ、1単位 フランス語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語Ⅰ、1単位 中国語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語Ⅰ、1単位 ドイツ語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語Ⅰ、1単位 ロシア語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語Ⅰ、1単位 英語コミュニケーションⅠ、1単位	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ、1単位 フランス語コミュニケーションⅠ、1単位	中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ、1単位 中国語コミュニケーションⅠ、1単位	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ、1単位 ドイツ語コミュニケーションⅠ、1単位	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ、1単位 ロシア語コミュニケーションⅠ、1単位	2019年3月																				
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																																															
英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																																															
英語コミュニケーションⅡ	英語Ⅰ、1単位 英語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ、1単位 フランス語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ、1単位 中国語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ、1単位 ドイツ語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ、1単位 ロシア語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
【16ページ】 第1部IV 5.先修制 3)その他授業科目にかかる先修制	コース指定外国語[英語コミュニケーションⅡ]・「初修外国語コミュニケーションⅡ」の先修条件(履修の条件となる授業科目および単位数)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語コミュニケーションⅠ、1単位</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、1単位	中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ、1単位	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ、1単位	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ、1単位	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ、1単位	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ、1単位	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の要件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語総合Ⅰ・Ⅱ、1単位 または「英語コミュニケーションⅠ」、1単位</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語Ⅰ、1単位 または「中国語コミュニケーションⅠ」、1単位</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語Ⅰ、1単位 または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」、1単位</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語Ⅰ、1単位 または「フランス語コミュニケーションⅠ」、1単位</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語Ⅰ、1単位 または「スペイン語コミュニケーションⅠ」、1単位</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語Ⅰ、1単位 または「ロシア語コミュニケーションⅠ」、1単位</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語総合Ⅰ・Ⅱ、1単位 または「英語コミュニケーションⅠ」、1単位	中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ、1単位 または「中国語コミュニケーションⅠ」、1単位	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ、1単位 または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」、1単位	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ、1単位 または「フランス語コミュニケーションⅠ」、1単位	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ、1単位 または「スペイン語コミュニケーションⅠ」、1単位	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ、1単位 または「ロシア語コミュニケーションⅠ」、1単位	2019年3月																
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																																															
英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ、1単位																																															
授業科目	履修の要件となる授業科目および単位数																																															
英語コミュニケーションⅡ	英語総合Ⅰ・Ⅱ、1単位 または「英語コミュニケーションⅠ」、1単位																																															
中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ、1単位 または「中国語コミュニケーションⅠ」、1単位																																															
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ、1単位 または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」、1単位																																															
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ、1単位 または「フランス語コミュニケーションⅠ」、1単位																																															
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ、1単位 または「スペイン語コミュニケーションⅠ」、1単位																																															
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ、1単位 または「ロシア語コミュニケーションⅠ」、1単位																																															
【53ページ】 第2部 2-1.教養教育科目開設科目一覧	教養教育科目開設科目(言語科目(選択外国語科目))	-	以下の科目について、2015年度以降入学生の履修を可能とする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目名</th> <th>単位</th> <th>担当セメスター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヘルシア語ⅠA</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ヘルシア語ⅠB</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ヘルシア語ⅡA(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ヘルシア語ⅡB(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> ※「ペルシア語ⅡA」(2単位)「ペルシア語ⅡB」(2単位)の先修条件(履修の要件となる授業科目及び単位数)は、「ペルシア語ⅠA」(2単位)または「ペルシア語ⅠB」(2単位)。	授業科目名	単位	担当セメスター	ヘルシア語ⅠA	2	3	ヘルシア語ⅠB	2	3	ヘルシア語ⅡA(※)	2	4	ヘルシア語ⅡB(※)	2	4	トルコ語Ⅰ	2	3	トルコ語Ⅱ	2	4	アラビア語Ⅰ	2	3	アラビア語Ⅱ	2	4	2019年3月																	
授業科目名	単位	担当セメスター																																														
ヘルシア語ⅠA	2	3																																														
ヘルシア語ⅠB	2	3																																														
ヘルシア語ⅡA(※)	2	4																																														
ヘルシア語ⅡB(※)	2	4																																														
トルコ語Ⅰ	2	3																																														
トルコ語Ⅱ	2	4																																														
アラビア語Ⅰ	2	3																																														
アラビア語Ⅱ	2	4																																														
【95ページ】 第2部 4.各コースについて (3)スポーツサイエンスコース 3)資格試験の受験資格を得るために必要な科目	「トレーニング指導者」資格試験の受験資格を得るために必要な科目(特別演習)	「特別演習Ⅰ・Ⅱ(長谷川・村田)」	「特別演習Ⅰ・Ⅱ(長谷川・村田・鈴木)」	2019年3月																																												
【64ページ】 Ⅲ.経営学部専攻科目の教育目的および履修方法 3.専攻科目一覧表 下から8行目	開講科目の追加	-	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>スポーツビジネス論</td> <td>2</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>スポーツマネジメント論</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>スポーツ政策論</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>スポーツマーケティング論</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table>	スポーツビジネス論	2		○				□	□	□	△	スポーツマネジメント論	2			○			□	□	□	△	スポーツ政策論	2			○			□	□	□	△	スポーツマーケティング論	2				○		□	□	□	△	2019年3月
スポーツビジネス論	2		○				□	□	□	△																																						
スポーツマネジメント論	2			○			□	□	□	△																																						
スポーツ政策論	2			○			□	□	□	△																																						
スポーツマーケティング論	2				○		□	□	□	△																																						

履修要項変更点一覧【2019(令和元)年度入学生対象】

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月																																																																																																																														
【102ページ】 環境サイエンスコース開設科目および配当セメスター (2015年度以降入学生)	選択必修科目 「コンピュータシステム論」	前年度後期受講生のみ前期履修可能(後期卒年次生履修不可)(注釈)	—	2020年3月																																																																																																																														
【49ページ】 3.教養教育科目の教育目標および履修方法 (5)予備登録が不要な科目 (2019年度入学生)	ドイツ語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD フランス語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD 中国語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD スペイン語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD コリア語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD ドイツ語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD フランス語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD 中国語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD スペイン語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD コリア語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD	予備登録が不要な科目	事前登録が必要な科目	2020年3月																																																																																																																														
【19ページ】 V.履修登録 2.履修登録制限単位数	文言の追加	—	(注5)直前学期の累積GPAが3.5以上の場合、次学期の履修登録の際に履修登録制限単位数を2単位増やします。履修登録制限単位数を超えて履修を希望する場合は、予備・事前登録期間に経営学部教務課までご相談下さい。GPA制度については、P.26を参照してください。	2020年3月																																																																																																																														
【65ページ】 3.専攻科目一覧 専攻科目一覧表	開講科目の追加	<table border="1"> <tr><td>スポーツビジネス論</td><td>2</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツマネジメント論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツ政策論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツマーケティング論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> </table>	スポーツビジネス論	2			○						□	□	□	△	スポーツマネジメント論	2				○					□	□	□	△	スポーツ政策論	2				○					□	□	□	△	スポーツマーケティング論	2					○				□	□	□	△	<table border="1"> <tr><td>スポーツビジネス論</td><td>2</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツマネジメント論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツ政策論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツマーケティング論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>京都市の産業と産業政策</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> </table>	スポーツビジネス論	2			○						□	□	□	△	スポーツマネジメント論	2				○					□	□	□	△	スポーツ政策論	2				○					□	□	□	△	スポーツマーケティング論	2					○				□	□	□	△	京都市の産業と産業政策	2					○				□	□	□	△	2020年3月
スポーツビジネス論	2			○						□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツマネジメント論	2				○					□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツ政策論	2				○					□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツマーケティング論	2					○				□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツビジネス論	2			○						□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツマネジメント論	2				○					□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツ政策論	2				○					□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツマーケティング論	2					○				□	□	□	△																																																																																																																					
京都市の産業と産業政策	2					○				□	□	□	△																																																																																																																					
履修要項内の「時間割冊子」という文言すべて	時間割冊子の廃止に伴い、「時間割冊子」の文言を修正	時間割冊子	履修登録要領冊子、Web履修登録画面および時間割データ	2020年3月																																																																																																																														
【113ページ】 第4部 Ⅲ..学籍の取り扱い 3.学生証 (2)、(3)	文言の修正	<p>(2)入学時に交付した学生証は、卒業するまで使用しますので大切に扱ってください。ただし、在籍を証明する「在籍確認シール」は毎年学年始めに配付します。新しい「在籍確認シール」を受け取ったら、速やかに前年度のシールと貼り替えてください(新生入生は、住所欄に現住所を正確に記入し、学生証の指定された場所に各自貼ってください)。 なお、シールを重ねて貼ると、カードに登録されている情報が認識されず、図書館に入館できないなどのトラブルが発生することがあります。必ず、前年度のシールをはがしたうえで、新しいシールを貼ってください。 また、当該年度の「在籍確認シール」が貼られていない学生証は無効として取り扱いますので注意してください。</p> <p>(3)学生証の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに経営学部教務課窓口にてその内容を届け出てください。</p>	<p>(2)入学時に交付した学生証は、卒業するまで使用しますので大切に扱ってください。ただし、在籍を証明する「在籍確認シール」は、毎年学年初めに配布します。新しい「在籍確認シール」を受け取ったら(在学生は、必ず前年度のシールをはがしたうえで)、速やかに新しいシールを貼ってください。 シールを重ねて貼ると、カードに登録されている情報が認識されず、図書館に入館できないなどのトラブルが発生することがあります。 なお、当該年度の「在籍確認シール」が貼られていない学生証は、無効として取り扱いますので注意してください。</p> <p>(3)学生証の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに経営学部教務課窓口にてその内容を届け出てください。ただし、「在籍確認シール」に記載されている“通学区間情報”を変更する場合は、ポータルサイトの“連絡先・通学情報登録”画面にて変更のうえ、経営学部教務課窓口で「在籍確認シール」の交付を受けてください。</p>	2020年3月																																																																																																																														

履修要項変更点一覧【2019(令和元)年度入学生対象】

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月
【27ページ】 第1部 V.成績評価 11.追試験	文言の削除	(1) ~ なお、定期試験当日、医師の判断の結果、インフルエンザなどの流感により外出が制限され、定期試験を受験できなかった場合は、追試験申込期限内に経営学部教務課まで連絡してください。(電話による連絡可)	(1) ~ なお、定期試験当日、医師の判断の結果、インフルエンザなどの流感により外出が制限され、定期試験を受験できなかった場合は、追試験申込期限内に経営学部教務課まで連絡してください。(電話による連絡可)	2020年3月
【P.107】 V.その他の教育課程・教育プログラム 4. 東洋大学・龍谷大学間相互学生交流プログラム(ICAAP)	文言の追加	-	経営学部では、1999年4月から東京にある東洋大学経営学部との間で単位互換のための相互学生交流プログラム(Inter College Academic Alliance Program)を実施しています。 東京と京都という文化的、地理的風土を全く異にする他地域・他大学で学ぶことにより、同一地域・同一圏内の大学のみで学ぶ以上の幅広い視点からの学習が可能になり、多様で新鮮な経験を積む機会を得ることを目的としたものです。 詳細は経営学部教務課にお問い合わせください。 [東洋大学経営学部での学び] 経営学科、マーケティング学科、会計ファイナンス学科の3学科の授業を履修することが可能です。本学にはないマーケティング学科や会計ファイナンス学科があることから、マーケティングや金融に関する科目も充実しています。是非このプログラムを活用して幅広く学びを深めてみてください。 [派遣対象学生] 経営学部2・3年次生 [応募資格] 各セメスターごとに必要修得単位数が定められています。応募時においては単位修得見込みで可とします。ただし、派遣時に必要単位数の修得ができなかった場合には、派遣を取り消します。 [派遣期間] ①前期(半年間) ②後期(半年間) ③前期・後期(一年間) [派遣人数] 若干名 [選考方法] 書類審査・面接 [派遣キャンパス] 東洋大学白山キャンパス(東京都文京区白山5-28-20) [関連HP] 東洋大学経営学部 http://www.toyo.ac.jp/nyushi/undergraduate/fba/	2020年3月
【71ページ】 8.演習論文提出要領(4年次生)		(3)論文題目提出:7月中旬(予定)に、 経営学部教務課 へ提出(原則として変更は認められません。提出日は後日揭示します)。	(3)論文題目提出:7月中旬(予定)に、 各演習のmanaba course より提出(原則として変更は認められません。提出期間は後日揭示します)。	2020年3月
【19ページ】 2.履修登録制限単位数	文言の追加	-	<2年次生> ・2020前期(3セメ)に「情報リテラシー」の登録を行い、且つ2020年度後期(4セメ)の事前登録期間に「情報リテラシー」を登録した者に限り、2020年度後期(4セメ)の履修登録制限単位数を22単位から23単位に変更する。	2020年5月

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月																																																																																						
<p>【37ページ】 1. 教養教育とは (3)カリキュラムマップ</p>	<p>表の追加</p>	<p>-</p>	<div style="text-align: center;"> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="8">配当セメスター</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「仏教の思想」科目</td> <td>仏教の思想 等</td> <td colspan="8">大学の建学の精神を継承する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">言語科目</td> <td>英語科目</td> <td colspan="8">外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、</td> </tr> <tr> <td>初修外国語科目</td> <td colspan="8">異文化理解を深めるとともに、自律的な学習態度を身につける</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">教養科目</td> <td>人文科学系科目</td> <td colspan="8">人間の様々な文化や過去の経験を学ぶ</td> </tr> <tr> <td>社会科学系科目</td> <td colspan="8">現代社会の様々な場面において立ちあられる多様な問題と向き合う</td> </tr> <tr> <td>自然科学系科目</td> <td colspan="8">社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う</td> </tr> <tr> <td>スポーツ科学系科目</td> <td colspan="8">スポーツについての理解とその合理的な実践方法について学ぶ</td> </tr> </tbody> </table>			配当セメスター										1	2	3	4	5	6	7	8	「仏教の思想」科目	仏教の思想 等	大学の建学の精神を継承する								言語科目	英語科目	外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、								初修外国語科目	異文化理解を深めるとともに、自律的な学習態度を身につける								教養科目	人文科学系科目	人間の様々な文化や過去の経験を学ぶ								社会科学系科目	現代社会の様々な場面において立ちあられる多様な問題と向き合う								自然科学系科目	社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う								スポーツ科学系科目	スポーツについての理解とその合理的な実践方法について学ぶ								<p>2020年9月</p>
		配当セメスター																																																																																								
		1	2	3	4	5	6	7	8																																																																																	
「仏教の思想」科目	仏教の思想 等	大学の建学の精神を継承する																																																																																								
言語科目	英語科目	外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、																																																																																								
	初修外国語科目	異文化理解を深めるとともに、自律的な学習態度を身につける																																																																																								
教養科目	人文科学系科目	人間の様々な文化や過去の経験を学ぶ																																																																																								
	社会科学系科目	現代社会の様々な場面において立ちあられる多様な問題と向き合う																																																																																								
	自然科学系科目	社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う																																																																																								
	スポーツ科学系科目	スポーツについての理解とその合理的な実践方法について学ぶ																																																																																								